

## 琵琶湖博物館フィールドレポーター調査 — ボタンウキクサの分布 —



フィールドレポーター  
椋島昭紘(A. Kabashima)  
琵琶湖博物館

## 琵琶湖博物館の基本理念

### 1 テーマをもった博物館

「湖と人間」というテーマにそって、未知の世界を研究し、成長・発展する博物館

### 2 フィールドへの誘いとなる博物館

魅力ある地域への入り口として、フィールドへの誘いの場となる博物館

### 3 交流の場としての博物館

多くの人びとによる幅広い利活用と交流を大切にする博物館

## フィールドレポーター制度

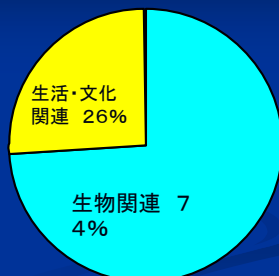
- ◆ 開館翌年の1997年度から運営しています。
- ◆ 滋賀県内の自然や暮らしについて、身の回りで調査をして、定期的に博物館に報告をする「地域学芸員」のようなものです。
- ◆ 参加資格はありません。任期は1年で毎年度募集します。更新すれば何年でも可。
- ◆ 2010年度登録者は 80名

## フィールドレポーターの活動

- ◆ **アンケート型調査**  
フィールドレポーターが自主的に選定したテーマについて調査結果や標本を送っていただく
- ◆ **「フィールドレポーター便り」の発行**  
調査結果、エピソードを公表します
- ◆ **自由交流型調査:「フィールドレポーター掲示板」**  
定期的に発行、レポーターからの投稿による紙上で自由に交流していただく
- ◆ **フィールドレポーター交流会**  
レポーターが博物館に集まり、学芸員、専門家と自由に意見交換する

## アンケート型調査 1997年～2009年(12年間)実績

- ◆ 12年間で  
34件実施
- ◆ 年平均  
2～3件



## アンケート型調査事例

### 生物関連

- ボタンウキクサ
- ガマ(蒲)
- タンポポ
- テントウムシ
- 庭を訪れた蝶
- セミ
- ツバメ

### 生活・文化関連

- 近江ことばいまむかし
- みちしるべ今昔調査
- 竹の利用法
- お地藏様と地藏盆
- お雑煮

# ポタンウキクサの分布調査

調査期間; 2007年10月1日~12月31日

## ポタンウキクサ

(*Pistia stratiotes* L.)

アフリカ原産で熱帯~  
亜熱帯に分布する。

2006年には  
「特定外来生物」に  
指定された。



## 1、調査の目的

琵琶湖博物館の芳賀学芸員が2005~2007年  
に3ヶ年間連続して琵琶湖南湖の赤野井湾で  
ポタンウキクサの繁殖を確認された。

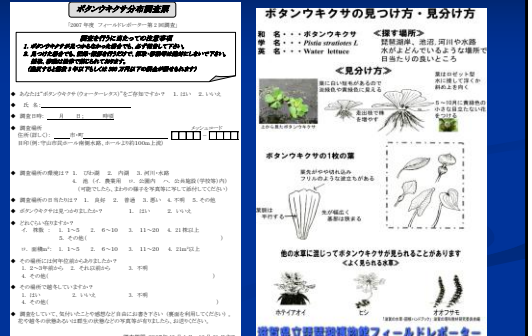
そこで、滋賀県内での分布状況を把握する  
必要があるということで、フィールドレポーター  
で調査することにしました。

## 2、調査項目

- ①調査日時
- ②調査地点
- ③調査地点の環境(湖岸、河川、池etc)
- ④ポタンウキクサを知っていましたか
- ⑤見つけたか 見つけられなかったか
- ⑥株数と面積
- ⑦何年位前からありましたか
- ⑧その場所で越冬していますか

## 3、調査方法

下図の調査票をフィールドレポーターに郵送した。  
ポタンウキクサは外見上同定が容易なため、目視観察による。



## 4、調査結果

29名のレポーターから237件が寄せられました。

### ① ポタンウキクサ認知度

調査以前に知っていた人

3分の2

(予想よりも多かった。)

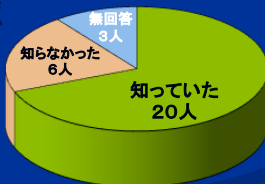


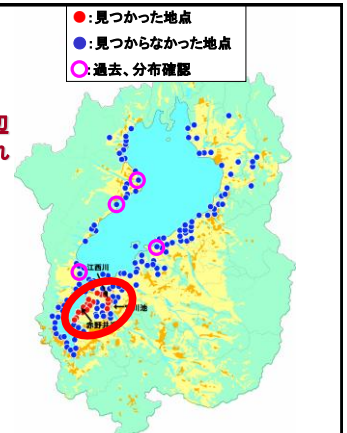
図 ポタンウキクサの認知

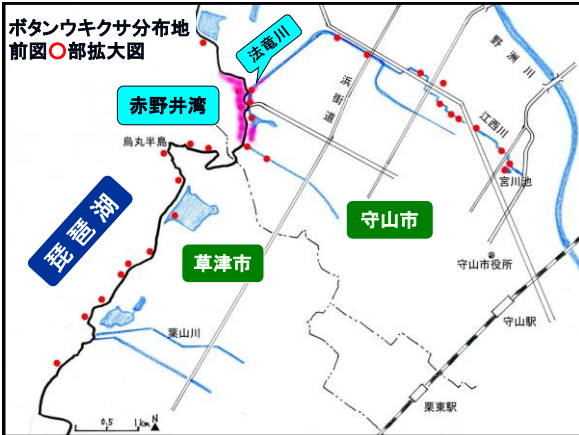
### ② 調査地点

(3次メッシュコード)

琵琶湖湖岸および周辺  
部はほぼ全域調査され  
ました。

河川 105地点  
琵琶湖 70地点  
内湖 29地点  
公園・神社 15地点

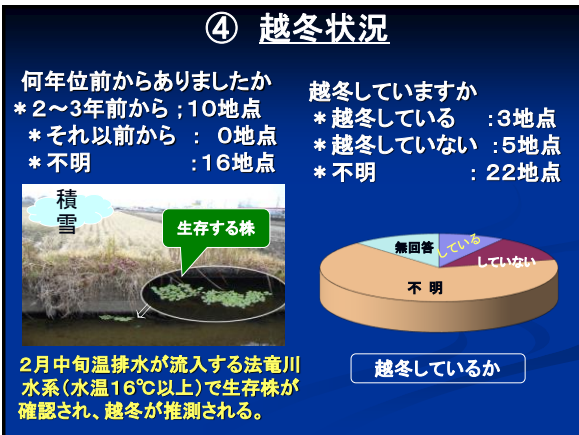
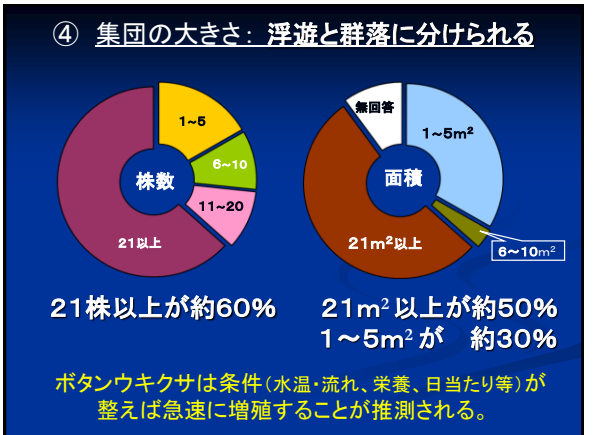




③ ポタンウキクサの分布状況

見つかった地点は琵琶湖の赤野井湾とその周辺、および赤野井湾に流入する法竜川水系に限られた。

過去に分布が確認された地点には今回は見つからなかった。



5、考察

ポタンウキクサは滋賀県の自然状態では越冬できないが、温排水等で冬でも水温の高い場所は越冬地となり、琵琶湖に達して、大群落を形成したものと考えられる。

## 6、調査の成果

- ① 県内の分布と生息状況が明らかになり、県ならびに守山市との共働によるボタンウキクサの除去につながりました。
- ② 文献に載らない資料(写真・記録)を地域の人を持っている。この隠れた情報が役立ちました。
- ③ 本結果は陸水学会雑誌 (2010) Vol 71 No 1 に掲載済みです。

本調査に当たりご指導いただいた琵琶湖博物館  
専門学芸員芳賀裕樹氏に感謝の意を表します。

## おわり

フィールドレポーターの情報検索  
琵琶湖博物館→博物館をもっと知りたい  
→人ネットワーク→フィールドレポーター  
URL <http://www.lbm.go.jp>